

大手前病院 脳神経外科

患者様向け治療説明会のご案内

- ・パーキンソン病、ジストニア、振戦に対する脳深部刺激療法（DBS）
- ・神経障害性疼痛に対する脊髄刺激療法（SCS）
- ・痙縮（けいしゆく）に対するバクロフェン髄注療法（ITB）

について患者様・ご家族様向けの治療説明会を開催します。
患者様の疾患に対する上記治療法の概要、効果などについて
わかりやすく説明致します。治療法の選択肢を広げるという意味で
お気軽にご参加ください。

日時：2017年9月16日(土)
13時30分～
1組につき30分の予約制

場所：大手前病院 6階
第1カンファレンス室
(有料駐車場:割引あり)

参加費：無料

定員：6組(個別面談形式)

講師：大手前病院脳神経外科
部長 圓尾 知之先生



お申し込みは別紙申込書に記入頂き、FAXまたはメールでご予約下さい。
定員となりましたら、別日程をご案内させて頂く可能性がございます。

====お問合せ・お申込み====

大手前病院 〒540-0008
大阪府中央区大手前1丁目5番34号
TEL:06-6941-0484(代表)
FAX:06-6942-2848(申込書をFAXまたはメールで)
E-mail: t-maruo@otemae.gr.jp



以下のような症状にお悩みの 患者さんにご参加をおすすめします

パーキンソン病、振戦、ジストニアに対する 【脳深部刺激療法】

- 手足のふるえが強く、日常生活が困難である
- お薬の副作用が強く思うようにお薬が飲めない
- 薬の効果がとぎれて動きにくくなる時間帯がある



パーキンソン病、振戦、ジストニアと診断されて間もないが、今後のために手術療法についても知りたい患者さんにも

慢性の痛みに対する【脊髄刺激療法】 (特に神経障害性疼痛や重症下肢虚血)

- 手術後に持続する痛み
- 手、足、腰、背中などの部分的な痛み
- 触るだけで痛い、または焼けるような痛み
- 血流障害による痛み

脊椎手術後の疼痛、CRPS (RSD/カウザルギー)
脳卒中後の疼痛、その他の脊椎脊髄疾患などによる疼痛



痙縮(けいしゆく)に対する 【バクロフェン髄注療法】

- 体に締め付け感や痛みがある
- 歩行・着替えなどが行えない・行にくい
- 思うようにリハビリテーションが行えない

脳卒中、脳脊髄損傷、脳性麻痺、低酸素脳症
などの脳や脊髄の病気やケガの後遺症として
みられる症状など・・・



それぞれの治療法でお悩みの症状がよくなる可能性があります。

紹介状が無くても大丈夫です。ご家族様だけの参加も可能ですので
ぜひお気軽にご参加ください。



FAX送信方向

脳深部刺激療法・脊髄刺激療法・バクロフェン髄注療法 説明会参加申込書

申し込み FAX番号 メールアドレス	06-6942-2848 t-maruo@otemae.gr.jp (大手前病院 脳神経外科 圓尾知之先生宛)
-----------------------	---

下記 * 項目を必ずご記入下さい。

* お名前	ご本人: ご家族:	* 参加人数 名
-------	--------------	-------------

* 連絡先 FAXまたは住所のいずれかは 必ず明記してください	電話番号	
	FAX番号 御住所	

* 参加希望の治療法 (○で囲んで下さい)	脳深部刺激療法・脊髄刺激療法・バクロフェン髄注療法
--------------------------	---------------------------

開催日程	2017年 9月16日 (土) 13時30分～ 個別面談開始
------	--------------------------------

会場	大手前病院 6階 第一カンファレンス室
----	---------------------

ご希望の時間帯・事前質問事項等ご記入下さい。

【下記開催時間帯の()内に、希望順位の高い順に1～6の数字をご記入下さい。】

- ・13時30分～14時00分 () ・14時00分～14時30分 ()
- ・14時30分～15時00分 () ・15時00分～15時30分 ()
- ・15時30分～16時00分 () ・16時00分～16時30分 ()

※先着順となりますのでご希望に添えない場合がございます。また、定員となりましたら別日程をご案内させて頂く可能性がございます。予めご了承ください。

【事前質問がございましたら、ご記入下さい。】